

1万人の子どもにCAPを届けるキャンペーン 杉山 春氏 講演会

ひとりでも多くの子どもたちにCAPを届けたい...CAPキャンペーンは学校負担なしにCAPが開催できる新しい仕組みです。2014年9月、エンパワメントかながわ設立10周年を機にスタートしました。

その力になっているのは多くの皆さまからの寄付。

これまでに、2415人の子どもたちにCAPを届けることができました。

今回はその報告会と、子育てや親子にかかわる問題をテーマに取材・執筆している杉山春さんをお招きした講演会を開催します。

【日時】2016年5月22日(日)14:30～17:00

第1部: 杉山春氏講演会「イジメはおとなの責任？」

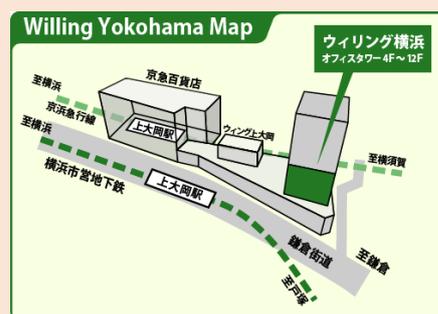
第2部: 1万人の子どもにCAPを届けるキャンペーン中間報告会

【会場】ウィリング横浜 12階研修室 (地図参照)

* 横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内

【参加費】2000円 (寄付を含む) 【定員】50名

【対象】保護者・教職員・地域で子どもを見守るおとななど



京浜急行/市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩3分

★杉山春氏

1958年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。雑誌編集者を経て、フリーランスのライターに。

子育てや親子問題、あるいは子殺しなどをテーマに取材・執筆。著書に、『満州女塾』(新潮社)、『ネグレクト 育児放棄—真奈ちゃんは何で死んだか—』(小学館。第十一回小学館ノンフィクション大賞受賞作)。さらに2012年に大阪で二人の子どもが餓死させられた事件を取り上げ、表面的なマスコミ報道ではうかがい知れない掘り下げ方で「ルポ虐待—大阪二児置き去り死事件」(ちくま新書)を書き上げ、子どもの虐待問題の根底にあるものをあぶりだした。他に「移民還流」「満州女塾」(新潮社)。最新刊「家族幻想」: 現代を支配する息苦しさの象徴である「ひきこもり」を長年取材してきた著者が、〈家族の絆〉という神話に巨大な疑問符をつきつける。閉ざされた内奥に目を凝らし、現代の希望を探し求める圧倒的なノンフィクション。

★認定NPO法人 エンパワメントかながわ

2004年3月設立。同9月登記。2014年2月認定NPO法人となる。

暴力のない社会の実現を目指し、神奈川県内を中心に、CAP(子どもへの暴力防止)プログラム、デートDV予防プログラム、子どもの護身法など、年間500回程度のワークショップや情報発信をすることによって、人権啓発活動をしているNPO法人です。

参加申込書

お名前	
職業(所属)	
連絡先	

★お申し込み先 FAX: 045-323-1819 Mail: kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp

お申し込み時に提供された個人情報は、本事業の実施にのみ利用しその他の目的で利用することはありません。